

E P I L O G U E

おれは
おれは
おれは郷 とちぎづくり
私の決意と覚悟

私たちのふるさと栃木県は、東京から100km圏内に位置し、東北自動車道・北関東横断道東北新幹線・JR宇都宮線、国道4号・50号線が縦横貫しています。その一方で、四季折々の美しい自然や、やすらぎと潤いを与えてくれる思川・鬼怒川などの豊かな水にも恵まれており「とかいなか」ともいうべき性格を有しています。本県では、農産物の大消費地である首都圏に位置する地理的優位性を活かした「首都圏農業」を積極的に展開しており、いちご・にら・水稻・生乳など、生産量で全国上位を占める農産物が数多くあります。

また、首都圏に位置する恵まれた立地特性を活かして、内陸型としては国内有数の規模を誇る工業団地などに製造業が集積しており全国屈指の「ものづくり県」でもあります。

また世界遺産である日光の社寺やユネスコ無形文化遺産に登録された「結城つむぎ」、国の重要文化財である「野木町煉瓦窯」など、優れた歴史文化や魅力的な観光資源にも恵まれております。

このような地理的優位性のもとで、平成19年度の県内総生産は全国16位(8兆2,685億円)一人当たり県民所得は全国8位(310.5万円)と

なっており、「失われた20年」と評される我が国において、無名でありながらも比較的順調な発展を遂げてきました。

しかし日本は今、少子高齢化と人口減少社会の到来、さらには国際化や高度情報化、環境問題への対応など、これまで経験したことのない大きな転換期を迎えています。こうした潮流に本県も無縁でいることはできません。

**渡辺美智雄元副総理は、
「繁栄した国家や文明は数々あれど、
繁栄し続けたものは一つもない」**

という言葉を残しています。

こうした中において、私の使命は、幅広い視野と新しい発想でふるさと栃木を成長軌道に乗せ続けていくことにあると考えています。

しかし、これらの取り組みは私だけでできることではありません。県民の皆さま一人ひとりのご理解とご協力が必要です。私 たかはし修司は、栃木新時代を創造するためのはっきりとした方向性を掲げ、それに沿った政策を実行していくことをお約束します。このような私の取り組みにお力をお貸しいただき

“みんな”で新時代の扉を拓きましょう。



うえの明宏

栃木県議会議員
たかはし修司みんなの党
渡辺嘉美代表

のはら勇一

大木ひでのり